

# 東京トレッキングクラブ

## T. T. C. 会 報 2019年 8 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### 《 8 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 511 雷鳥沢テント山行 < B > L 五十嵐知也

7月31日(水) 新宿7:30 あずさ3号=立川7:53=信濃大町11:01着(バス11:20=扇沢=室堂(15:00頃) - 1時間雷鳥沢 16:00頃着 (テント泊)

8月1日(木) 立山登山(5~6時間) など自由行動 (テント泊)

8月2日(金) 浄土山登山(5~6時間) など自由行動 (テント泊)

8月3日(土) 雷鳥沢-1時間30分-ノ越-2時間30分-くろべ平駅=扇沢=信濃大町

歩程：4時間+2時間……6時間

地図：昭文社“劔・立山”

費用：約30,000円

申し込み：7月20日(土)までにCメールでリーダーへ。

No. 3, 512 甘利山から千頭星山 < B > L 飯田隆一

8月10日(土) 7:00 新宿発スーパーあずさ1号=7:29 八王子=8:37 葦崎=タクシー40分広河原 9:20 歩き出し-30分甘利山-1時間30分大西峰-30分千頭星山-1時間50分広河原

歩程：4時間20分+1時間30分……5時間50分 15:10 広河原に着く。タクシーで葦崎駅へ。

地図：2.5万図“葦崎、鳳凰山” 昭文社“北岳・甲斐駒”

費用：約15,000円(新宿-葦崎5700円\*2=11,400円)

申し込み：8月7日（木）までにメール、FAX、電話でリーダーへ。

備考：

No. 3,513 蝶ヶ岳～常念岳 <A> L 飯田隆一

8月21日（水）7：00 新宿発スーパーあずさ1号＝八王子7：29＝9：39 松本10：10＝10：40 新島々10：55（バス）＝12：00 上高地 12：40 歩き出し－3時間10分横尾山荘（泊）1泊2食 9,500円

歩程：3時間10分＋1時間20分……4時間30分

8月22日（木）横尾小屋5：30 歩き出し－3時間20分尾根筋－40分蝶ヶ岳往復－3時間40分常念岳－45分常念小屋（泊）1泊2食9,500円

歩程：8時間25分＋2時間……10時間25分

8月23日（金）常念小屋7：00 歩き出し－3時間10分ヒエ平（一ノ沢）タクシーで豊科駅へ。

歩程：3時間10分＋1時間20分……4時間30分

地図：昭文社“槍ヶ岳・穂高岳”

費用：約38,000円（新宿－松本6900円、－新島々700円、－上高地1950円、豊科－新宿6900円、宿泊20,000円、タクシー1,000円）

申し込み：8月13日（火）までにメール、FAXでリーダーへ。

備考：

No. 3,514 富士山五合目～奥庭～三合目 <C> L 堅田秀子

8月25日（日）7：43 高尾発河口湖行（前3両目）＝9：25 河口湖9：30＝10：25 五合目 10：40 歩き出し－1時間10分御庭山荘跡－35分奥庭山荘・奥庭一周30分－1時間三合目－20分三合目バス停

歩程：3時間35分＋1時間30分……5時間5分

費用：約6,000円

地図：昭文社“富士・富士五湖”

申し込み：8月23日（金）までにメール、電話で。

備考：河口湖駅発バス時刻は7月から夏時間になります。申し込み時に連絡します。ゆっくり富士山を楽しみます。

## 《 5 月の山行報告 》

### No. 3, 490 多摩川の土手と城山公園

パーティ：女性4名

5月12日（日）晴。駅北口に出て信号を渡り住宅街を抜け多摩川の土手に上がる。西に歩くと前方にアカシア林の森が見えてくる。多摩川の河川敷に白い花びらが散り敷く道は森の中を歩く気分させてくれます。アカシア林を抜けると土手上はサイクリングロードと合流する。開放的な多摩川の景色を楽しませる道ですが、照り返しの日が暑い。稲城大橋に着き橋下に入ると清々しい風が吹き抜けます。土手沿いの道は桜並木となり稲城北緑地公園の広場に着く。スポーツ広場・テニスコートがあり運動広場でスポーツを楽しむ人も多い。緑地公園を回りこみ用水路に沿う道を進み土手を下り道を尋ね大丸親水公園の小さな広場に着く。石畳で囲まれ中央に柳が風にゆれる。

涼風を楽しみながら昼食にする。用水沿いの道は季節の花と水路に藻がゆれ魚とカモが泳ぎます。やがて府中街道に出て南多摩駅前から信号で川崎街道に出て南に進む道は登り坂で右手には城山の森が見える。街道にかかる高架に上がり、城山公園の森へ入る。武蔵野を生かした自然公園で樹木が生い茂り野草が見られる道は尾根上まで急階段が続く山道です。先に進むと三等三角点がありタッチする。展望台に着き登ると360度の展望は高曇り。この先は良く整備された散策路を下り道なりに歩き、南多摩駅へ着き解散する。参加されたメンバーに有難うございました。

矢野口駅 10：00－アカシア林入口 10：30－北緑地公園 11：20－大丸親水公園  
11：50～12：30－城山公園 13：20～50－南多摩駅 14：30 (中神 記)

### No. 3, 491 奥裾花の水芭蕉と砂鉢山 < B >

パーティ：女性6名／男性1名 計7名

5月12日（日）晴。長野駅からのバスを旅の駅鬼無里で乗り換え、奥裾花入口で下車。以前は途中の観光センターから電気シャトルバスであったが方法が変わっていた。少し歩き案内板のある地点で足ごしらえを整える。100m程歩くと雪が現れ、まだ小さい水芭蕉が見えはじめた。右に曲り今池に出た。もう水芭蕉だらけである。ツアー客も来ていて人も多い。今年は雪の消えるのが遅く、その分水芭蕉もまだ小さい。雪の上や木道等を歩き今池を半周、古池まで行く計画を立てていたが雪が多くとても行けない。こうみ平湿原方面に向うがやはり雪に阻まれた。堪能するほど花を見て元の場所に戻った。皆さん満足してくれたようです。

この地は吉池のイモリ、クロサンショウウオ、モリアオガエル、そして60種以上の野鳥、トチノキ、ブナ、ミズナラ等の巨木など見どころ満載です。またこの地域の地質は2000万年前まで海底であったので至る所に化石が見られます。満足してバス停に戻り14:55のバスに乗り西京バス停下車。宿の車で今日の宿「鬼無里の湯」に向った。温泉でゆっくりし、美味しい料理を食べ明日に備えた。

バス終点 10:15—自然園入りロー途中で昼食—12:25 自然園入りロー—13:15 バス停

5月13日(月)晴。計画の砂鉢山は厳しすぎるので中止、宿の車で戸隠神社中社まで送って貰う。途中の大望峠から戸隠連峰最難関の西岳とその遙か先に真白な鹿島槍、五竜を見て満足。五竜の武田菱はもう消えていた。戸隠神社の中社、奥社、カガミ池、小鳥が池等を一周。足元の花、木の上の花、あっちを見たりこっちを見たりと忙しい。沢山の花で覚えきれない。然しさすがTTCの人達、すべての花が分かる。

9:00 中社歩き出し—中社戻り 14:00 14:30のバスで長野駅に向かった。

(飯田 記)



### No. 3,492 大小山 <C>

パーティ：女性7名／男性1名 計8名

5月18日(土)晴。予定通り富田駅から田園風景の静かな車道を道端に咲く草花などを眺めながら阿夫利神社に着く。意外に小さな神社でビックリ、日陰がなくひと汗かいたので水分補給し、ここから山道に入る。約30分の登りで見晴台に

着く。東側と南側が開け条件が良ければ筑波山や新宿の高層ビル群まで見えるらしいが、この時期はそこまで期待できない。ここでゆっくり昼食タイムをとり、山頂へはハシゴ、岩稜を登り、僅か10分程で到着。樹が茂り展望はあまり良くない。下山は見晴台への道を左に見て右の長い尾根を下る。この尾根はヤセ尾根、多少の岩場などがあり、小さなアップダウンを4回程繰り返し、NHK電波塔を經由して駅に通ずる県道に出た。一応ここで解散するも14時を過ぎていたこともあり、誰も栗田美術館、あしかがフラワーパークに行く人がいなかったので全員あしかがフラワーパーク駅からの帰宅となった。しかし駅に行く途中、左手あしかがフラワーパークの垣根の上に色とりどりのバラが延びており、充分楽しむことが出来ました。

参加者の1名が電車に乗り遅れ、山行に参加されませんでした。足利フラワーパークと栗田美術館をゆっくりと見物されたとのこと、良い思い出作りが出来たと思います。

富田駅歩き出し 10:20-11:00 阿夫利神社 11:10-11:40 見晴台 (昼食・ベンチあり、関東平野の展望良し) 12:10-12:20 大小山 12:25-13:25 電波塔 13:35-14:05 県道 (解散) (佐藤(ツ) 記)

### No. 3, 493 天城山 < B >

パーティ：女性4名

5月26日(日)晴。会報で紹介した踊り子101号は走っていないことを参加者から指摘され急遽、集合場所を伊東駅10時10分発のバスに間に合うように変更。皆さんに大変迷惑をかけてしまいました。天城高原ゴルフ場歩き出しが予定より1時間近く遅く心配でしたが伊東駅行最終バスが17:40なのでのんびり歩く事にしました。新緑がまぶしい岩混じりの斜面を進み11:40早めの昼食に。山ツツジ、トウゴクミツバツツジの大木を見ながら万二郎岳12:40。シャクナゲシーズンの為山頂は大勢の登山客でいっぱいです。水分補給のみで万三郎岳めざし進む。5日前の大雨の為か道は荒れていて歩きにくい。アセビのトンネルは花期を過ぎ可愛い白い花がチラホラ。石楠立あたりから今回目当てにしてきたシャクナゲが表れます。アマギシャクナゲはアズマシャクナゲの変種で天城山など伊豆半島固有種とされ高さ5mを超える大木もみられるようですが、残念な事に今年は例年の1/3位の花しか咲かない外れ年のようでしたがその美しさは人の心をとらえます。ブナの本林、ヒメシャラの木肌、吸い込まれていくような山の深さです。万三郎岳14:10、賑わうベンチでゆっくり水分の補給、戸塚峠分岐からの下りは丸太が大きくえぐられ荒れた階段が続く。石楠花の大木も足元が安定しないので見上げる間もない。涸沢の分岐を過ぎても気の抜けない道が続きます。下界では30°Cを

超える暑さと云われているようですが私達は今、ブナの樹林の中でやわらかな陽差しを受け満たされている。長い長い道のりを経てようやく天城高原ゴルフ場 17:15 着。手強いコースでしたが充実した 1 日となりました。皆さんおつかれさまでした。

11:15 歩き出し(天城高原ゴルフ場) - 11:40 昼食 - 12:40 万二郎岳 - 13:20 石楠立 - 14:10 万三郎岳 - 15:50 瀬沢分岐 - 17:15 天城高原ゴルフ場 - 17:40 バスで伊東駅へ。(森戸 記)

### No. 3, 494 九州・九重山と阿蘇山

レンタカーを使用したので、会山行ではなく個人山行になりました。

### No. 3, 495 笹目倉山 <C>

雨天のため中止しました。

### No. 3, 496 御前山(鶴島・栃穴・四方津・西御前) <B>

パーティ: 女性 2 名 / 男性 2 名 計 4 名

5月10日(金) 晴。今日は気温が上昇する予報とのことなのでゆっくりと上野原駅を歩き出す。登山口で身支度を整えまず鶴島御前山への急登、シマヘビがウエルカムと足元を横切る。一汗かき鶴島山頂へ展望はいまいち。小休止し栃穴御前山へと向かう。高柄山への分岐、ハサミ岩を左に見て急下降やはり倒木が多い。慎重に歩を進め栃穴山頂直下のザレタ急登を両手を使い山頂に。ここも展望は今一つだが可愛らしい山名板があった。

四方津御前山には国道を横断しなければならないのでまずは桂川のつり橋を目指し下る。つり橋から見る桂川に降りそそぐ新緑と溪谷美、そして心地良い風に一同うっとり。国道のセブンイレブンでガリガリ君をいただき、登山口の中学校に向かいついでに日陰で昼食とした。

四方津御前山への登りは急登あり、プチ岩場あり、展望良しと楽しい山歩きとなった。山頂からの下りは今まで歩いてきた藪っぽい道が嘘のように整備された道だった。登山道から少し藪っぽい分岐を右に西御前へ、ここで四方津の街並みを俯瞰し登山道に戻り駅へと歩く。一度は乗ってみたかったエレベーターで四方津駅に、駅前解散としたお疲れ様でした。

上野原駅歩き出し 8:25 - 登山口 9:00 - 鶴島御前山 9:40 - 栃穴御前山 10:25 - 四方津御前山 13:15 - 西御前山 13:50 - 四方津駅 14:25 (堀江 記)

## 《 お 知 ら せ 》

- ☆ 9月の山行予告  
鹿島槍ヶ岳                      < A >                      L 飯田隆一
  
- ☆ 7月号で No. 597 村田秀也さんの入会を報告しましたが、名前の表記が間違っていました。訂正してお詫びします。
  
- ☆ 8月の役員会は8月7日（水）練馬区役所 1907 室 17：00～19：00 です。
  
- ☆ 9月の山行計画及び山行報告を6月30日（日）までに飯田迄提出して下さい。
  
- ☆ 会報担当の瀬川のミスにより7月号が送れたこと申し訳ありませんでした。